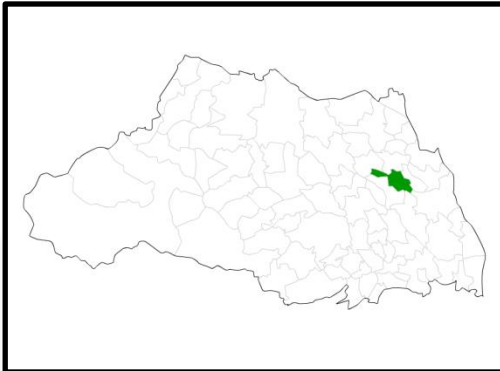


# 平成29年度 白岡市地域公共交通会議 (埼玉県白岡市) (地域内フィーダー系統確保維持事業)



## 地域の公共交通の現況

白岡市は、面積24.92km<sup>2</sup>の市域の中央をJR宇都宮線が縦断し、二つの鉄道駅(白岡駅、新白岡駅)を有している。本市の路線バスは、「JR白岡駅西口・菖蒲仲橋」「JR蓮田駅東口・菖蒲仲橋」「JR蓮田駅西口・菖蒲車庫」の3路線である。いずれもJR宇都宮線の西側地域を運行する路線であり、JR宇都宮線の東側地域では路線バスが全く運行されておらず、また、3路線のうち2路線は、JR蓮田駅を起点として市域の一部を經由し、久喜市へ運行するものであり、市民の利用者は一部に限定されている。なお、本市では、平成11年に「町内循環バス」の運行を開始したが、利用状況や運行経費などを勘案し、平成19年3月に廃止した経緯がある。

## 事業の目的・必要性

JR宇都宮線東側の交通空白地域における高齢者などの移動手段の確保は大きな課題となっている。市民の通院・買物などの日常生活における移動手段を確保し、交通利便性の向上を図るため、費用対効果の高い地域公共交通サービスを構築し、維持していくことが必要である。

このため、本市では、協議会での検討の結果、公共交通を利用する需要が市域内で分散していることを踏まえた上で、高齢者や駅・バス停から離れた地域の居住者などを主な対象者として日常生活における移動手段を確保することを目的にデマンド交通の運行を行っている。

## 事業の概要

公共交通空白地域を解消するため、デマンド交通の運行区域を市域全体とし、また、デマンド交通の運行により、高齢者や駅・バス停から離れた地域の居住者などの買物や通院などの日常生活に必要な移動手段を確保している。

### 【デマンド交通「のりあい交通」】

事業者名: 昭和タクシー

運行区域: 市内全域

運行日: 月曜～土曜(祝日、年末年始運休)

運行時間帯: 8時30分～17時30分

運行本数: 8便/日

運行車両: セダン型車両

運賃: 500円(障害者、小学生は300円、乗り合い利用の割引制度あり)

面積	24.92km <sup>2</sup>
人口 (H30.1.1時点)	52,539人
15歳未満	6,563人
	65歳以上
高齢化率	26.2%
世帯数	21,148世帯

## 協議会開催状況

○協議会の開催状況 5回開催

- ・第1回(5月23日)  
ネットワーク計画を協議
- ・第2回(8月10日)  
ネットワーク計画を協議
- ・第3回(10月20日)  
運行内容の変更  
運行業務公募型プロポーザル  
実施要領、仕様書について協議
- ・第4回(12月7日)  
運行業務の昭和タクシー(有)への委託  
について
- ・第5回(1月23日)  
事業評価について

## 前回の事業評価結果の反映状況

- ・啓発品を作成し、地域の自治会などのイベントにおいて配布したことにより、制度の周知と理解促進を図った。
- ・その一環として、民生委員等対象の出前講座を実施し、制度の理解促進、利用登録者の増加を図った。

## 定量的な目標・効果

- 【目標】**
- ・1日当たりの利用者数を35人とする。
  - ・収支率を15%以上とする。
- 【効果】**
- ・デマンド交通の運行区域は、市域の全体となるため、公共交通空白地域が解消される。
  - ・デマンド交通の運行により、高齢者や駅・バス停から離れた地域の居住者などの買物や通院などの日常生活に必要な移動手段が確保される。

## 目標効果の達成状況

1日当たりの利用者数: 34.9人  
収支率: 18.9%

- ・1日当たりの利用者数が目標の35人に対して34.9人、収支率が目標の15%に対して18.9%となり、1日当たりの利用者数、収支率ともに目標に到達した。
- ・平成28年度に実施したアンケート結果から、多くの市民が本事業を認知していることが確認できていることから、今後も、継続して制度の理解促進を図っていく必要があると考える。
- ・持続可能な公共交通サービスとなるよう、収支率について、さらに改善を図る必要がある。

## アピールポイント

地域からの意見・要望に耳を傾け、乗降場所を増やすなど、実現可能な事項は対応している。  
また、同時に2人以上で利用する際に、運賃を割り引く乗り合い割引制度を設け、効率的・効果的に事業運営ができるよう工夫している。

## 今後の改善点

- ・引き続き、地域の自治会・民生委員などに制度の理解促進、利用者の増加につなげていくための協力を求めるとともに、利用者の声に耳を傾け、サービスの向上に努めていくものとする。
- ・運行実績を分析して、運行内容の改善に努めていくものとする。

○参考資料として以下の資料を添付

- ・地域の公共交通体系図(鉄道、民間路線バス、コミバス 等)
- ・補助対象事業の運行系統図
- ・補助対象事業の実績データ(利用者数、収支 等)